

# みなみおおや

♣ ♣ ♣ 父母と教職員の会だより ♣ ♣ ♣ 2023年12月号 (第73号)



2023年12月20日  
町田市立南大谷小学校  
父母と教職員の会  
会長 新井 克尚

○会長より○

臨時総会の開催に際しご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございました。次年度の父母教は新たな選出方法により運営することとなりました。副会長を始め、本年度本部役員の皆様にも心から感謝をしております。また、子どもたちに様々な機会を創ってくださった50周年委員会の皆様もありがとうございました。子どもたちの記憶に残る素敵な50周年になったと思います。

11月号では「いよいよ鎌倉攻めだ」という直前に、新田義貞が軍勢を休めた場所が、学区域内の西成瀬「鞍掛」というところまで記載いたしました。西成瀬一丁目2,663番9に「鞍掛の松公園」があります。公園内には「鎌倉古道」と、「鞍掛の松の由来」という石碑があり、石碑にはこう書かれています。

「鞍掛の松」の由来

むかし、このあたりに鞍掛の松と呼ばれる松の大木があったと伝えられている。

元弘三年（一三三三）五月、上野国（群馬県）で挙兵、鎌倉攻めに向かった新田義貞は分倍河原（府中市）において北条泰家と合戦、これに大勝し、その夜（五月一六日と思われる）当地で軍勢を休み、翌一七日、一気に藤沢へ攻め入ったとされている。その際義貞が馬の蔵を掛けた松が後世に残り、鞍掛の松と呼ばれるようになりやがてこの付近の地名も鞍掛といわれるようになったと言う。

この周辺の地は、町田川（恩田川）沿いに開かれた広い窪地がつづき、この丘に登ると十六夜の月が一晩中あたりを照らし、鎌倉を目前にした義貞の大群はわずかな物見の兵でも安心して休むことができ、大いに鋭気を養えたものと思われる。

平成十六年（二〇〇四）三月 町田市

南大谷小学校の学区域内には旧鎌倉街道があり、鎌倉幕府を滅ぼした新田義貞がこの道を通り、松の大木に鞍を掛け、休んでいた場所がある。これってすごいことではないでしょうか。「鞍掛」をきっかけに、鎌倉幕府から南北朝時代への移り変わり、鎌倉古道、新田義貞など、今後習うであろう歴史に触れ、歴史好きになってくれたらこんなに嬉しいことはありません。

次号は西成瀬「鞍掛」～全3話の3～の予定です。



○企画委員会より○

南大谷小 50 周年記念委員会とのコラボ文化企画『竹であそぼう！』は大盛況で終わることが出来ました！

下記の外部団体様にご協力いただきました。

- ・一般社団法人 D フレンズ町田の方々
- ・玉川学園・南大谷地区協議会「たけのこ」チームの方々

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

作成した竹灯籠は、下記の期間に正門付近に飾ることになりましたので、期間中に是非見に来ていただけたら嬉しいです。

期間① 12 月 19 日～22 日

期間② 1 月 23 日～27 日（作品展の週になります。）



○学級委員会より○

① 12/3 に玉川学園商店街にフラッグアートを設置しました。  
子供達やお父さん達も参加して頂き楽しみながら飾り付けができました。

② 来年度の新役員立候補アンケートにご協力頂きありがとうございました。  
結果、立候補して下さった方が数名いらっしゃいました。

ありがたいです！

皆さんの善意とご協力のもと成り立っている父母教です。

今年度は父母教の活動内容、作業内容の見直しと改善など進めて参りました。

来年度、再来年度と活動内容をその目で精査して頂き、お子様のご卒業までに各家庭 1 回、できそうな時期に役員、運営委員に立候補して頂けるとうれしいです。よろしくお願いいたします。



○地区委員会より○

◆交通ボランティアさんについて◆

以前、中学校前横断歩道で交通ボランティアをされていた萩原さんが、12/4 より活動を再開してくださることになりました。体調不良により一旦は退きましたが、また子供たちの役に立ちたいとおっしゃっていました。地区委員としても大変ありがたいと感じております。

子供たちの笑顔を楽しみにしていますので、皆さん大きな声であいさつをしましょう♪

五差路の武藤さんと、石洗橋の川田さんは、交通ボランティアをお休みしています。どちらも交通量の多い場所です。保護者の方も目を配っていただくとともに、お子様にも十分気を付けて登下校するようにお伝えください。

◆保護者の皆様へのお願い◆

地区委員に2件、生徒の危険な登下校に関しての情報が入りました。保護者の皆様にも共有させていただきます。

① 登校する生徒でユニヴェルシオール横の坂を走って駆け下りてくる生徒がいます。制止することが難しく、五差路の交差点に飛び出すことがあり大変危険です。

※どこの場所でも、**交通量が多い登下校の時間に走ることは大変危険です。**

② 正門前の通りで、横断歩道のない場所を横断している生徒がいてとても危険です。車の運転者は横断歩道がある場所はそれ以外の場所よりも注意を払います。大人に比べて小柄な子供たちは目立ちにくく、横断歩道以外での横断は危険です。**必ず横断歩道を渡ってください。**

交通ボランティアさんと、保護者の協力で子供たちの安全を守りたいと考えています。しかし**マナーを守らない子供たちに対しては例外**となってしまいます。今一度、お子様と登下校のマナーを守っているか？話し合ってください。

◆ポイント当番表の表記時間変更について◆

現在、下校時間の10分後を記載していますが、ポイント場所によっては、既に子供たちが下校していると、保護者の方よりご意見をいただきました。

2.3月分より下校時間と同じ時間表記へと変更します。詳しくは次回ポイント当番表配信のテトルをご覧ください。



○地区委員会より○

危険箇所アンケートへのご協力ありがとうございました。皆様からのご意見を踏まえ、対策に向けて検討してまいります。

12月に入り、日照時間も一年で最も短い時期となりました。暗くなるのも早く、下校時間に街灯の少ない箇所も多いのが現状です。犯罪等も増える時期ですので、できるだけ早めの帰宅をお子様へ促してあげてください。

また、朝は通勤車両も多い中、慌てて登校する児童も見受けられます。雨の日や、今後は道路の凍結も予想され、足元が危険な状況にもなります。坂道や、道路の傾斜によっては転倒しやすい状況もあります。今一度、安全に登校ができるよう、お子様へのお声がけをお願いいたします。

○ポイント立ち○

いつも登下校時の安全を守っていただきありがとうございます。

1月までの当番表はすでに tetoru に掲載しております。2月・3月分は1月中旬に掲載予定です。

※寒くなり感染症が流行する中、当番日直前にご家族やご本人の体調が悪くなってしまうというご報告を受けることがありました。直前ですと代理の方も見つけられないことがあります。コロナ拡大の懸念もありご家庭でも通学時の安全のご注意をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

1月・2月 朝のあいさつ当番予定

|       |     |              |
|-------|-----|--------------|
| 1月10日 | 正門前 | 時間 7:45~8:10 |
| 1月17日 | 正門前 | 時間 7:45~8:10 |
| 1月24日 | 正門前 | 時間 7:45~8:10 |
| 1月31日 | 正門前 | 時間 7:45~8:10 |
| 2月7日  | 正門前 | 時間 7:45~8:10 |
| 2月14日 | 正門前 | 時間 7:45~8:10 |
| 2月21日 | 正門前 | 時間 7:45~8:10 |
| 2月28日 | 正門前 | 時間 7:45~8:10 |

☆今年の忘れ物

今月号は、12月11日時点の忘れ物を拡大写真でお送りいたします。ぜひご確認ください。



## ☆銀杏プロジェクト☆

銀杏ボランティアに参加してきました。

今4年生の我が子は、1年生の時から銀杏活動をととても大事にしています。母の私はずっとボランティア活動には参加できず、購入のみの支援だけでした。購入した銀杏は、いつも職場の方にお歳暮としてプレゼントしていました。

銀杏の実をむくのはずーっとやりたいと思っても、日程が合わず今年もダメか・・・と思っていたところ、役員に銀杏ボランティア歴3年の方がいて「副会長がやりたがっているんだってー」と時間外にできるか掛け合ってくれました!!!

その役員とともに、ついに念願の銀杏の実をむくことができました!子どもの事、おいしいご飯屋さんの話などしながら楽しく活動し、子ども達が卒業しても、銀杏活動やりに来ようね♪と話しました。銀杏友だちの爆誕です。

来年度は、朝ちょいと銀杏の実をむいてから仕事に行こうかなと思っています。

銀杏友だちお待ちしています♪

銀杏を大事にしている我が子は、「まちともめぐり」の一環で、なんと!鉢植えに銀杏を植え学校に置いてもらっているそうです。

13年後の閉校の話聞きつけて心配したことは

「銀杏はどうなっちゃうの!!!」「校長先生統合した学校に銀杏持って行ってほしい!」です。先日、校長先生に銀杏への思いを伝えることができました。

子どもが大事にしている銀杏プロジェクト、母の私もずっと大事にしていきたいです。



## ☆五差路のポイント立ちについて☆

今年度副会長に就任したことで、わたしはポイント立ちを免除してもらっていました。

役員として活動しつつ、下校ポイント立ちの為に仕事を休むことが難しかったので、とても有難いと思っていました。

地区委員よりポイント立ちボランティアさん入院の報告があり、五差路での見守り不足となることを保護者のみなさんにお伝えしました。その報告があつてずいぶんたつてから、「わたし、朝なら立てるんじゃないか?」ということに遅ればせながら気が付きました。

五差路は朝のお当番さん、校長先生、ボランティアさんで子どもたちの安全を見守っていたにいました。お当番さんが立ってない日も多く、ボランティアさんが入院されてからは、校長先生がお一人で立ってくださっていました。朝はとても交通量が多く、一人ではかなり大変なものと予想され、微力ながら校長先生の助っ人として立ってみました。

五差路の坂道を走りぬけてくる子ども、青になる瞬間にスタートダッシュをする子ども、とても危ないと感じました。そして、車・・・右折左折の車たちの中には、子どもたちが信号を渡っていても強引に曲がろうとする、スピードを出すなどの交通ルールを守らない車があります。子どもたちがどんなに交通ルールを守っていても、交通事故というものは車側が原因で起きることがほとんどです。ポイント立ちをしている大人がいても交通ルールを守ろうとしない車はたくさんあります。しかしながら、大人が立っている事は、交通事故発生を抑止力となることをとても実感しました。

過去3年間下校のポイント立ちを行っていましたが、子どもたちに「おかえり」「きをつけて」と声掛けしている保護者の方を、とてもカッコいいと思いつつも旗を出しているだけでした。今では「おはようございます」「はしらないよー」「もっとさがってー」など声掛けもできるようになりました。

朝に五差路に立つことは、副会長になったからこそやろうかな?という気持ちになったことは確かですが、役員だから仕方なくやっていることではありません。

わが子達に、ボランティアさんが入院したからお母さん立ってみようかと思うんだけどどうかな?と聞いたところ、毎日交通事故は起きるかもしれないから、とてもいいことだと思うと言ってくれました。

わたしの行動の原動力はすべて子どもたちの思いです。保護者のみなさんも朝はとても忙しいと思います。ほんの少しの時間でも、子どもたちの安全のためにご協力いただけたらとてもうれしいです。

○副会長より○

バルーンリリースは良い天気にも恵まれ、とても素晴らしいイベントでした。保護者としてお手伝いさせていただきましたが、子どもたちの素敵な笑顔が見られて、とてもうれしく思います。50周年委員のみなさんありがとうございます。

さて、第一次立候補募集が始まりました。

歴代の役員の方々の「子ども達への思い」を大切に、長い歴史の伝統を重んじつつ、今年度は「父母教」の改革にのりだしました。

PTA活動に対して、『できない、やれない、やりたくない、やらされている』と感じるマイナスイメージを払拭したいことから着手した改革でしたが、なぜその活動があるのかという原点や、当時の保護者の思いなどを確認することができました。

そしていま、子どもたちがいろいろな方々の善意で守られていることを実感しています。

来年度は改革初年度になります。

改革とはみなさんに受け入れられて初めて成し遂げたと言えます。

まだまだ改革の内容は認知されていない部分があるかと思います。これからも根気強く発信し続けてまいりますので、いろいろな視点からよりよい組織となるよう、みなさんのお力添えをよろしくお願いいたします。

来年度も私は本部役員として子どもたちの安心・安全・お楽しみを守るために、保護者のみなさんがやってみたいと思える父母教作りを目指して、最善を尽くす所存です。

2月に第二次立候補募集、次年度の入会確認、各委員、係活動希望の確認をさせていただきます。

共に楽しく本部役員として活動して下さる方をお待ちしております。

